



# 平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年2月16日

上場会社名 **株式会社 第三銀行**

コード番号 8529

(URL <http://www.daisanbank.co.jp/>)

代表者 役職名 取締役頭取

氏名 谷川 憲三

問合せ先責任者 役職名 執行役員総合企画部長

氏名 岩間 弘

TEL(0598)23 - 1111

上場取引所 東証・名証第一部

本社所在都道府県 三重県

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
内容は、5ページの四半期財務・業績の概況の作成のための基本となる事項に記載しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

### (1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	35,169	-	2,115	-	1,059	-
16年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	48,253		2,928		1,555	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円銭	円銭
17年3月期第3四半期	5.75	-
16年3月期第3四半期	-	-
(参考)16年3月期	8.37	-

(注)平成17年3月期第1四半期より四半期決算の開示を行っているため、前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。

### (2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円銭
17年3月期第3四半期	1,627,625	77,092	4.7	419.06
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	1,594,377	74,765	4.7	406.22

(注)平成17年3月期第1四半期より四半期決算の開示を行っているため、前年同四半期実績については記載しておりません。

## 3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

平成17年3月期第3四半期までの損益状況は順調に推移しており、11月24日に公表した平成17年3月期通期の業績見通しは、変更ありません。

## 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当四半期末(A)	前四半期末(B)	比 較 (A) - (B)	(参 考)	比 較 (A) - (C)
	(平成17年3月期 第3四半期末)	(平成16年3月期 第3四半期末)		平成16年3月期末 (C)	
( 資 産 の 部 )					
現 金 預 け 金	64,124			81,512	17,388
コールロン及び買入手形	38,000			-	38,000
商 品 有 価 証 券	1,211			779	432
金 銭 の 信 託	1,921			1,816	105
有 価 証 券	459,097			446,645	12,452
貸 出 金	994,298			989,048	5,250
外 国 為 替	2,255			2,066	189
そ の 他 資 産	30,595			29,217	1,378
動 産 不 動 産	28,469			27,263	1,206
繰 延 税 金 資 産	13,637			15,089	1,452
支 払 承 諾 見 返	15,903			23,176	7,273
貸 倒 引 当 金	21,888			22,238	350
資 産 の 部 合 計	1,627,625			1,594,377	33,248
( 負 債 の 部 )					
預 金	1,474,910			1,455,747	19,163
債券貸借取引受入担保金	19,751			-	19,751
借 用 金	19,324			17,967	1,357
外 国 為 替	10			11	1
そ の 他 負 債	9,019			11,450	2,431
賞 与 引 当 金	1,443			1,018	425
退 職 給 付 引 当 金	5,398			5,411	13
再評価に係る繰延税金負債	3,063			3,177	114
支 払 承 諾	15,903			23,176	7,273
負 債 の 部 合 計	1,548,826			1,517,960	30,866
( 少 数 株 主 持 分 )					
少 数 株 主 持 分	1,706			1,651	55
( 資 本 の 部 )					
資 本 金	22,461			22,461	-
資 本 剰 余 金	17,761			17,761	-
利 益 剰 余 金	23,831			23,533	298
土 地 再 評 価 差 額 金	4,653			4,826	173
その他有価証券評価差額金	8,557			6,333	2,224
自 己 株 式	171			151	20
資 本 の 部 合 計	77,092			74,765	2,327
負債、少数株主持分及び資本の部合計	1,627,625			1,594,377	33,248

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 記載金額は、中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化して算定しております。

3. 平成16年3月期第3四半期末の計数は、四半期決算を実施していないため記載しておりません。

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期(A) (平成17年3月期 第3四半期)	前年同四半期(B) (平成16年3月期 第3四半期)	比 較 (A) - (B)	(参 考) 平成16年3月期
経 常 収 益	35,169			48,253
資 金 運 用 収 益	23,537			31,069
(うち貸出金利息)	( 17,730 )			( 24,287 )
(うち有価証券利息配当金)	( 5,784 )			( 6,754 )
役 務 取 引 等 収 益	3,210			4,131
そ の 他 業 務 収 益	1,280			2,583
そ の 他 経 常 収 益	7,141			10,469
経 常 費 用	33,053			45,325
資 金 調 達 費 用	1,099			1,290
(うち預金利息)	( 649 )			( 933 )
役 務 取 引 等 費 用	1,379			2,056
そ の 他 業 務 費 用	1,372			1,809
営 業 経 費	17,593			23,363
そ の 他 経 常 費 用	11,609			16,804
経 常 利 益	2,115			2,928
特 別 利 益	23			33
特 別 損 失	128			55
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,010			2,906
法人税、住民税及び事業税	-			432
法人税等調整額	-			832
税 金 費 用	863			-
少 数 株 主 利 益	87			86
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	1,059			1,555

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 記載金額は、中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化して算定しております。

3. 平成16年3月期第3四半期末の計数は、四半期決算を実施していないため記載しておりません。

四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期(A) (平成17年3月期 第3四半期)	前年同四半期(B) (平成16年3月期 第3四半期)	比 較 (A) - (B)	(参 考) 平成16年3月期
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高	17,761			17,761
資本剰余金増加高	-			0
自己株式処分差益	-			0
資本剰余金減少高	-			-
資本剰余金四半期末(期末)残高	17,761			17,761
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高	23,533			22,918
利益剰余金増加高	1,232			1,555
四半期(当期)純利益	1,059			1,555
土地再評価差額金取崩額	173			-
利益剰余金減少高	934			939
配 当 金	920			921
役 員 賞 与	13			17
土地再評価差額金取崩額	-			1
利益剰余金四半期末(期末)残高	23,831			23,533

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成16年3月期第3四半期末の計数は、四半期決算を実施していないため記載しておりません。

## 【四半期財務・業績の概況の作成のための基本となる事項】

平成17年3月期 第3四半期  
(自 平成16年4月1日 至平成16年12月31日)

当行は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下の通り投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

なお、四半期業績に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

〔簡便な手続きの内容〕

## 1. 貸倒引当金の計上基準

当四半期末の貸倒引当金は、平成16年12月末の自己査定結果による債権残高を基準としておりますが、正常先、要注意先にかかる一般貸倒引当金及び破綻懸念先にかかる個別貸倒引当金については、平成16年9月期において適用した貸倒実績率に基づき計上しております。

## 2. 法人税等の計上基準

当四半期の税金費用については、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率を基に算出しており、「法人税、住民税及び事業税」および「法人税等調整額」の合計相当額を「税金費用」として四半期連結損益計算書に表示しております。

## 【会計方針の変更】

当四半期から変更した重要な会計方針はありません。

## 【セグメント情報】

## 1. 事業の種類別セグメント情報

当四半期(平成16年4月1日から平成16年12月31日まで)

(金額単位:百万円)

	銀行業	リース業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
経常収益	29,579	5,297	1,485	36,362	(1,193)	35,169
経常費用	27,735	5,254	1,249	34,239	(1,185)	33,053
経常利益	1,843	43	236	2,123	(7)	2,115

(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 「その他の事業」の主なものクレジットカード業務、現金整理委託業務等であります。

前年同四半期(平成15年4月1日から平成15年12月31日まで)

平成17年3月期第1四半期より四半期決算の開示を行っているため、前年同四半期実績については記載しておりません。

## 2. 所在地別セグメント情報

全セグメントの所在地は国内のため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

## 3. 国際業務経常収益

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

## 【平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況の参考資料】

## 1. 平成17年3月期第3四半期の損益状況（単体）

第3四半期までの損益状況は、資金利益、役務取引等利益の確保や経費の削減の徹底等により、ほぼ計画通り推移しております。経常利益は1,843百万円、四半期純利益は1,037百万円となりました。

(単位:百万円)

	平成17年3月期 第3四半期 実績 (9カ月間)	平成17年3月 通期 公表値 (12カ月間)	平成16年3月 通期 実績 (12カ月間)
業 務 粗 利 益	23,342		31,643
経 費	16,628		21,858
実 質 業 務 純 益	6,713		9,785
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入	799		2,769
業 務 純 益	5,914		12,554
臨 時 損 益	4,070		9,791
うち不良債権処理額	5,783		12,388
経 常 利 益	1,843	3,400	2,763
特 別 利 益	2		10
特 別 損 失	125		54
税引前四半期(当期)純利益	1,720		2,719
税 金 費 用	682		1,179
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	1,037	1,900	1,539

(注)1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前の業務純益を示しております。

3. 決算計数の一部は、決算処理について一部「簡便な手続き」を採用して算出しております。

(「簡便な手続き」とは、P5【四半期財務・業績の概況の作成のための基本となる事項】を参照下さい)

4. 平成16年3月期通期実績の「税金費用」には、「法人税、住民税及び事業税」および「法人税等調整額」の合計額を記載しております。

## 2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

	(単位：億円)		(参考)(単位：億円)
	平成16年12月末	平成16年6月末	平成16年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	221	241	217
危険債権	260	283	264
要管理債権	221	221	207
合計	703	746	689

(注) 上記の平成16年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しており、集計方法については、平成16年12月末を仮基準日として行った自己査定における債務者区分(\*)残高を前提としております。

なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

\*債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権(要注意先のうち、元金又は利息の支払が3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

## 3. 自己資本比率(国内基準)

	(参考)	
	平成17年3月末(予想値)	平成16年9月末(実績)
連結自己資本比率	9.3%程度	9.26%
連結Tier1比率	7.7%程度	7.65%

  

	(参考)	
	平成17年3月末(予想値)	平成16年9月末(実績)
単体自己資本比率	9.2%程度	9.19%
単体Tier1比率	7.6%程度	7.57%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

## 4. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

評価差額

	平成16年12月末				平成16年6月末				平成16年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	4,520	141	178	36	4,646	54	153	98	4,667	101	155	54
株 式	345	74	88	14	349	85	96	10	323	51	70	18
債 券	3,038	37	52	15	3,257	47	29	76	3,237	18	46	28
そ の 他	1,136	30	37	6	1,039	16	27	11	1,106	31	37	6

(注) 1. 平成16年12月末及び平成16年6月末の「評価差額」および「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券及び子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

## 5. デリバティブ取引（単体）

(1) 金利関連取引

該当ありません。

(2) 通貨関連取引

区分	種 類	平成16年12月末			平成16年6月末			平成16年9月末		
		契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
店	通貨スワップ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	為替予約	126	3	3	129	1	1	135	0	0
頭	通貨オプション	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

該当ありません。

(5) 商品関連取引、その他のデリバティブ取引

該当ありません。

## 6. 預金、貸出金の残高（単体）

	平成16年12月末		平成16年6月末		平成16年9月末	
	金額	評価差額	金額	評価差額	金額	評価差額
預 金（未残）	14,774		14,679		14,692	
うち個人預金	11,654		11,459		11,424	
貸出金（未残）	10,006		9,760		9,925	

以 上